

令和8年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①「主体的・対話的で深い学び」「ICTを活用した授業」等のさらなる推進を通じ、ラーニング・コンパスを意識した教育活動に取り組む。</p> <p>②グローバル教育等を充実させ、将来世界を舞台に活躍するリーダーを育成する。</p>	<p>①「主体的・対話的で深い学び」「ICTを活用した授業」を引き続き推進し、授業でしか引き出せないものを組織的に追及していく。</p> <p>②グローバル教育等を通じて、日本や他国の文化についての理解を深めるとともに、コミュニケーション力と世界規模で物事を考える力を育む。</p>	<p>①アクティブ・ラーニングやICT機器を効果的に活用した授業を推進し、年2回の互見週間などによる組織的な授業づくりに努めることで、生徒の主体的な学びを更に向上させる。</p> <p>②総合的な探究の時間やグローバル教育をさらに充実させ、多様な価値観や幅広い視点を持ったものの見方や考え方を育成する。</p>	<p>①教員全体が「ICT機器を活用した授業づくり」や「主体的・対話的な学び」を意識し、生徒の学習意欲を高めることができたか。</p> <p>②総合的な探究の時間や英検受験、海外研修旅行の取組を充実させることができたか。</p>
2	生徒指導・支援	<p>①多様性を認め合い主体的に行動しながら支え合い助け合っていく力を育成する。</p> <p>②生徒と信頼関係を深めながら規範意識を醸成するとともに、生徒のウェルビーイングを高めるための支援に取り組む。</p>	<p>①生徒が自ら企画・運営を行う学校行事を確立させる等、生徒の主体的な活動を促進させ、豊かなリーダーシップを育む。</p> <p>②交通安全指導や生活指導全般に関して、職員と生徒会が連携を図る形で、規範意識の定着や課題改善に向けて取り組む。</p>	<p>①生徒が学校行事や部活動を主体的に計画し、他者への尊重や協調を重視しながら充実した学校生活を送れるよう支援する。</p> <p>②特に交通安全に関して、「青切符制度」の導入を周知徹底させると共にヘルメットの着用についても積極的に呼びかけをしていく。</p>	<p>①学校行事、部活動において、生徒が主体的に取り組むことができたか。また、他者を尊重し協調することができたか。</p> <p>②自転車による事故件数の減少、地域からの苦情の減少が見られたか。また、「ヘルメットの着用率」を高めることができたか。</p>
3	進路指導・支援	<p>①系統的・計画的なキャリア教育を充実させ、生徒に将来の夢や職業観を持たせる。</p> <p>②生徒それぞれが希望する進路の実現に向け、組織的・系統的な進路指導・支援に取り組む。</p>	<p>①キャリア教育をより一層充実させ、職業に対する理解促進と職業観を育成する。</p> <p>②進路データの分析に基づく個別の進路指導を通して、希望する進路実現に向け組織的に支援する。</p>	<p>①総合的な探究の時間において、キャリア教育を行うとともに、進路イベント等を通じて生徒に将来の目標や職業観を持たせる。</p> <p>②模試等の外部試験を実施し、進路実現に向けた意識を持たせるとともに組織的に進路指導を行う。</p>	<p>①総合的な探究の時間におけるキャリア教育を行うことができたか。また、生徒に将来の目標や職業観をもたせることができたか。</p> <p>②模試の結果等を用いて、組織的な進路指導を行うことができたか。</p>

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
4	地域等との協働	<p>①地域の教育力を活用した学びの拡充をさらに推進し、多種多様な生徒の教育ニーズに対応していく。</p> <p>②本校の魅力と特色等について外部に積極的に情報発信するとともに、地域交流、地域貢献を促進させる。</p>	<p>①既存の高大連携校との連携を深め、学びの場の更なる充実を図る。</p> <p>②ホームページを活用し、情報発信に努め本校の魅力や特色を発信させるとともに、PTAや地域との連携を深め、より一層生徒の活動を支援できる協力体制を促進する。</p>	<p>①高大連携校との連携をさらに深めるとともに、生徒の進路実現に向け、生徒の学びの場の拡充を図る。</p> <p>②学校ホームページをより一層活用し、発行する資料を通じて魅力が伝わるような構成の工夫と生徒自身が発信できる機会の提供を行う。また、PTAや地域との連携体制を工夫し、支援体制を拡充する。</p>	<p>①大学での授業聴講やボランティア活動への参加や、近隣小中学校との部活交流を行うことができたか。</p> <p>②ホームページを更新した反響や、学校案内、生徒の情報発信などを通じて得られた感想や意見を参考にできたか。PTA活動や地域との連携により本校生徒の活動が充実したか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①すべての教員がスクールポリシーに則った教育活動に取り組み、支え合い助け合い文化を職場に築きながら協働体制を確立する。</p> <p>②働き方改革をより一層進めるとともに、不祥事防止に努め県民から信頼される学校づくりに推進する。</p>	<p>①式典や防災教育、地域貢献活動、日常の清掃活動などを通じて、生徒が文化を重んじる姿勢や多様性を認め合いながら支え合い助け合う姿勢を身に付けていけるように、職員がこれら教育活動の目的を共有しながら組織的に指導する体制を深める。</p> <p>②職員の働きやすさの向上を図るとともに、職員の不祥事防止に向けた組織的で計画的な取組を実施する。</p>	<p>①生徒会行事等と同様に、職員が式典等の行事や日常の清掃活動の目的を踏まえて組織的に生徒を指導する体制を深める。</p> <p>②ノー会議週間の更なる定着や職員室等の執務環境の改善を図るとともに、職員講師による不祥事防止研修会を計画的に実施し、職員の不祥事防止への意識の涵養を図る。</p>	<p>①式典や防災教育、地域貢献活動、日常の清掃活動等について、生徒の育てたい資質や能力を職員が共有した上で実施できたか。</p> <p>②ノー会議週間の実施実績、執務室の環境整備の状況、職員講師による不祥事防止研修の結果がより一層改善できたか。</p>